

シラバス

開講学期	2010年秋	授業コード	26310
科目	地域社会参加(不登校生学習支援)		
担当教員	坂井 昭宏, 広瀬 隆雄, 谷山 和夫, 中野 早苗		
授業種別	週間授業	単位数	2単位
曜日時限	水曜日2時限		
抽選対象	抽選科目ではありません	抽選定員	
授業概要	<p>(注意)昨年度までこの授業は春学期、秋学期各2単位として開設されていたが、今年度からは通年4単位という形で授業計画を組み立ててあるので、まずこの点に十分留意して受講登録をして欲しい。詳しくは、備考欄参照。</p> <p>近年、小中学校の児童生徒の不登校が深刻な社会問題になっている。この授業では、受講学生にインターネット上の学習サイト<学びの広場>を活用した不登校児童生徒に対する学習支援を実践し、この実践を通して不登校問題への理解を深めることを目的とする。そのために、まず不登校問題に関する基本的な知識、<学びの広場>の利用法、生徒のさまざまな質問に対する対応の仕方などのトレーニングを行い、その上で不登校児童生徒に対する学習支援を実践する。また、不登校児童生徒に関するケーススタディとレポートの作成、通級指導教室等の参観、ふれあいイベントの企画と実施を行うほか、<学びの広場>のビデオ教材開発にも参加してもらう。</p> <p>学びの機会が少ない不登校児童生徒を学習面で支援したいという熱意のある学生の参加を期待する。</p>		
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1. 9月22日 ガイダンス、ホームルーム指導、講演会企画 2. 9月29日 ホームルーム指導、ビデオ教材(企画案)の作成(1) 3. 10月6日 ホームルーム指導、ビデオ教材(企画案)の作成(2) <li style="padding-left: 20px;">10月9日(土)11:00～ 保護者説明会 4. 10月13日 ホームルーム指導、ビデオ教材撮影(1) 5. 10月20日 ホームルーム指導、ビデオ教材撮影(2) 6. 10月27日 ホームルーム指導、講演会予行 <li style="padding-left: 20px;">11月6日(土) 講演会 7. 11月10日 ホームルーム指導、ケース・スタディ(1) 8. 11月17日 ホームルーム指導、ケース・スタディ(2)、ふれあいイベント企画(1) 9. 11月24日 ホームルーム指導、ケース・スタディ(3)、ふれあいイベント企画(2) 10. 12月1日 ホームルーム指導、ビデオ教材撮影(3) 11. 12月8日 ホームルーム指導、ビデオ教材撮影(4) 12. 12月15日 ホームルーム指導、ふれあいイベント企画(3) <li style="padding-left: 20px;">12月18日(土) ふれあいの日 13. 12月22日 ホームルーム指導、ケース・スタディ(4) 14. 1月12日 ホームルーム指導、ケース・スタディ(5) 15. 1月19日 まとめ 		
テキスト	使用しない。		
参考書	<p>河合隼雄編『不登校』金剛出版、1999年</p> <p>小林正幸『事例に学ぶ不登校の子への援助の実際』金子書房、2004年</p> <p>佐藤修策『不登校<登校拒否>の教育・心理的理解と支援』北大路書房、2005年</p> <p>高橋良臣『不登校・ひきこもりのカウンセリング』金子書房、2005年</p>		
評価基準	成績の評価は、授業への参加、学習支援スキルの習得、ふれあいの日ほか児童生徒支援の実践、ケーススタディ・レポートなどで総合的に評価する。A(90点以上)、B(80点以上)、C(70点以上)、D(60点以上)、F(59点以下)。		
備考	この授業は、カリキュラム上は春学期、秋学期各2単位の授業ですが、不登校児童生徒の実態を深く理解するために、今年度からは通年で、つまり、春学期から秋学期へ継続して授業日程を組み立ててあります。したがって、春学期、あるいは、秋学期だけの履修は不可能ではありませんが、担当教員グループは学生諸君が通年で履修することを強く希望します。		

最終更新日:2010/08/05